

第209回イタリア映画鑑賞会

入場無料

■日 時：2024年2月16日(金)18:00開場／18:30開演(20:30頃終演予定)

■会 場：福岡市美術館 ミュージアムホール

(福岡市中央区大濠公園1-6 / TEL 092-714-6051)

※今回は通常の会場(あじびホール)ではありません。

■入 場 料：入場無料／先着100名様

※美術館展示室閉館後は、1階正面入口より入館ください。

※事前申込は不要です。直接会場へお越しください。なお、定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。

※やむを得ず、急遽上映作品の変更や鑑賞会を中止にする場合がございます。

第209回上映作品

『ローマ法王の休日 Habemus Papam』

(2011年105分 イタリア語ほか/日本語字幕)

監督・脚本・製作・出演／ ナンニ・モレッティ
脚 本／ フランチェスコ・ピッコロ、フェデリカ・ポントレモリー
撮 影／ アレッサンドロ・ペシ
音 楽／ フランコ・ピエルサンティ
美 術／ パオラ・ビザーリ
出 演／ ミシェル・ピコリ、イエルジー・スチュエレ、レナート・スカルバ、マルゲリータ・ブイ

2024年、福岡日伊協会イタリア映画観賞会最初の作品です。監督・脚本・出演は独特の癖のある、ユーモラスな作風で世界中にファンを持つナンニ・モレッティ。

主演のローマ法王メルヴィルにフランスの名優ミシェル・ピコリ。この時86才。1925年フランス・パリ出身。音楽一家に生まれたイタリア系フランス人。2020年没。享年94歳。

「ローマ法王の休日」の原題「Habemus Papam」は、法王の決定を宣言するラテン語で、「私たちは法王を得た」。

全世界11億人以上のカトリック教徒の最高指導者「法王」が死去。次の法王をヴァチカンで決めるため、法王選挙(コンクラーヴェ)が行われる。システィーナ礼拝堂に各国の枢機卿が集められ、投票が始まる。新法王に選ばれたのは誰も予想しなかったメルヴィル。早速バルコニーで大観衆を前に演説しなければならないが、内気な彼はあまりのプレッシャーにローマの街に逃げ出してしまう。そこで出会う街の人々との触れ合いなどで、法王の存在意義を見つめ直して行く。ローマの街で彼が見つけた大切な答えとは・・・。

2024年もよろしくお祈りします。

(解説 湯越 勘一)

《お問合せ先》 福岡日伊協会 事務局 渡・本村・清家
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-3-6 西日本シティ銀行内
TEL: 092-476-2153 / FAX: 092-476-2634
E-mail: aigfukuoka2@galaxy.ocn.ne.jp